

明聖TOPICS

発行:学校法人 花沢学園 千葉市中央区本千葉町10-23
明聖高等学校 TEL.043(225)5622

URL:https://www.meisei-hs.ac.jp



《兼六園・ひがし茶屋街散策》
兼六園は、日本三名園の一つに数えられる、廻遊式の庭園です。いくつもの池と、それ

12月6日(日)〜8日(火)で
1・2組が、12月7日(月)〜
9日(水)で3・4組が石川
県へ国内研修に行ってきました。

3年生 国内旅行

in 金沢

を結ぶ曲水があり、掘りあげた土で山が築かれ、多彩な樹木を植栽していました。その後、ひがし茶屋街を見学しました。お洒落な町家カフェ、伝統工芸品を扱うセレクトショップなどが立ち並び、金沢らしいグルメやショッピングが楽しめました。

兼六園は今まで行ったことがなかったもので、初めて見たときは木と池のバランスが取れた絶景に感動しました。季節が冬ということもあり、木に雪釣りがされており、それも相まってとても綺麗でした。色々な角度から木や池を眺めることができました。少し見る角度を変えることによって全く違う表情、雰囲気になるので日本庭園は奥が深いなと思いました。秋の紅葉、冬の雪景色など四季折々の兼六園の絶景も見てみたいです。(3・2小出康太)

3年1組



《伝統工芸体験》
「伝統工芸村ゆのくにの森」では伝統工芸体験を行いました。沈金師の指導を受けながら、本格的な沈金彫、九谷五彩でカラフルな絵付け、山中塗独特の塗料(カシユ)を使った蒔絵、色紙やハガキ、タペストリーといった和紙作り、豪華さにあふれる、純金箔を使っての体験などを行いました。13万坪の広大な自然に、九谷焼や輪島塗、加賀友禅といった石川の伝統工芸や和菓子、加賀料理などを一堂に集めた工芸村。工房となる建物は古い民家を移築したもので、加賀の国の文化を楽しむことができました。

集中〜!



3年2組



3年3組



《班別研修》
事前に立てた計画をもとに、アメリカの旅行雑誌で「最も美しい世界の駅十四選」として国内で唯一選ばれた金沢駅や町屋を再生したカフェやギャラリーなどが魅力的なひがし茶屋街、採れたての海産物を売るお店が軒を連ねる近江町市場、異彩を放つ外観が注目を集めている二十世紀美術館などを散策しました。バス1日フリー乗車券を利用し、計画的に行動することができました。

おかわい~ ☆☆



班行動では二十世紀美術館やローストビーフ丼、チーズケーキなどのおいしい食べ物を食べられるところや写真を撮られるところにたくさん行きました。事前にお店について調べたり、知らない街を歩くことは少し不安でしたが、仲の良い友達とたくさん話して思い出を作れてよかったです。(3・3 立野 恵美)

おかわい~ ☆☆



《越前松島水族館》
班ごとに越前松島水族館を観覧しました。サンゴ礁水槽ではガラス張りの水面を歩くことができ、不思議な浮遊感を体験できます。ペンギンやアザラシ、カワウソやマンボウなども展示され、イルカショーやペンギンの散歩など、ショーも楽しむことができました。

着物体験♪



可愛い~ ♡



3年4組

水族館にも行きました



在校生インタビュー

千葉医療秘書専門学校
診療情報管理士科

AO入試 合格

3年2組 藤原 勇矢

自分の夢の実現ができる学校を選び、見事、専門学校の合格を手にしました。昨年度、卒業証書授与式で送辞も務めた藤原君にインタビューをしました。



藤原くん

進学先はどこですか？

千葉医療秘書専門学校です。将来は診療情報管理士を目指しています。診療情報管理士を目指すと思うきっかけは、私の叔父がその職業に就いていたからです。直接医療には携わりませんが、医療機関を支える姿に憧れを抱きました。

明聖高校に進学しようと思ったきっかけは？

中学3年生の時に担任の先生に勧められたこともありですが、一番は軽音楽同好会があったことです。軽音楽同好会では仲の

良い友達もできました。先輩がおらず、自分たちしかない状態に始まりましたが、外部の大会に出たり、放課後に集まって練習したりと楽しく活動できました。いくつかの大会で優勝や準優勝を経験できて、とても嬉しかったです。

高校3年間の思い出は？

2年生で行った北海道研修が思い出に残っています。初めてスキーをしたので何度か転びましたが、友達と一緒にたため、転んだことすら楽しかった思い出として覚えています。高校を卒業した後も、友達と一緒にスキーに行きたいと思うきっかけになった研修でした。

後輩へのメッセージをお願いします。

私が中学時代は学校に通えていなかったように、明聖高校に

友達と一緒に



は同じような経験をしている生徒がたくさんいます。お互いの気持ちやわかるからこそ、気の合う友達ができると見つかるはずですが、もちろん不安もあると思いますが、高校生活を楽しんでください！



1年3組 山中 昊

今年度の1年生が入学してから、もうすぐ1年が経ちます。高校生活1年目がどんな学校生活だったか、1年生の山中さんにインタビューをしました。



山中さん

明聖高校に入学した理由は？

同じ中学校出身の先輩から、明聖高校の雰囲気を知っていたので安心感があったからです。中学3年生の時にいった明聖祭も楽しかったので入学しました。パンケーキ販売をしていたクラスの子が楽しそうだったので印象に残っています。

入学後の感想は？

明聖祭の様子しか知りませんでした。想像以上に日頃から

活気に溢れていました。今年行事の数も少なかったけれど、実施できた校外研修などはとても楽しかったです。

例年通り行事を実施できた時に楽しみなものは？

全部楽しみたいです。スキー研修も海外研修も行きたい！それ以外だと、明聖祭でお化け屋敷をやりたいね、と友人と話しています。お化け役をやってたくさん驚かせたいです。

勉強面での不安は？

親しみやすい先生が多いので、分からない所も気軽に質問できます。中学校の時より成績が上がりました。

中学生へのメッセージをお願いします。

明聖高校は、始業時間が遅いため自分の登校ペースを作れました。無理をせずに通えることで自分に余裕も生まれるし、授業にも集中できています。何より、気の合う友達にきつと出会えると思います。

ピース♪



収穫祭

明聖高校には、年間を通して様々な経験を積むことが出来るプログラムが充実しています。明聖ファームの運用もその一つです。

今年も恒例の、明聖ファームの収穫祭の季節がやって参りました。今年のメインも昨年同様のキャベツ。合計約200個収穫できました。

新型コロナウイルスの影響により、様々な計画に制限が出てしまいました。年度の初めには、「できる事をやろう」と校舎の屋上で、玉ねぎやブロッコリーを育て、苗を育成してからファームに植える計画でした。都会のビルに囲まれた場所なので、動物の被害には合わないと考えていましたが、カラスに柔らかい茎を食べられてしまうというアクシデント。失敗を繰り返していく中で試行錯誤をし、おいしい野菜ができるんだとつくづく感じるようになりました。

ファームで育てたキャベツは、学校に持ち帰り、各家庭で調理を行い、「おいしかった。」「とても甘かった。」などの感想をいただきました。一日も早く新型コロナウイルスが収束し、全生徒で運用する明聖ファームを目指してこれから計画していきたいと思えます。



トラクターも体験!

eスポーツ部大会報告

～全国大会ベスト16!～

12月13日、12月19日に第3回全国高校eスポーツ選手権予選ブロックトーナメントが行われました。

明聖高校からは去年の大会から練習を積みかさねてきた2年生チームがLeague of Legends

(通称LOL)の部門で出場、昨年のリベンジを果たすべく気合と闘志に溢れたメンバーで挑みます。

1回戦目は熊本市立千原台高等学校と対戦。チーム全体で息を合わせて堅実なプレイで徐々に有利な状況を展開し、最後は2・5小松の冷静なプレイで決定打を作り、勝利を勝ち取りました。

2回戦目は私立高岡龍谷高校(富山県)と対戦。積み上げてきた練習の成果を発揮し、こちらは実力差を見せつける形で圧勝となりました。

3回戦目は私立洛陽総合高校(京都府)と対戦。序盤相手に有利を取られるも直後、2・5池田と2・5河野の見事な連携プレイで有利を取り返し、落



次も頑張るぞ～!!



ち着いてリードを広げ、勝利に繋がりました。

予選準決勝、私立豊川高校(愛知県)との対戦。準決勝まで進んだ緊張からか、序盤ミスを重ねるも2・5河野の果敢なプレイで勢いを取り戻し、最後は2・5山崎の突撃から流れに乗り、勝利しました。

予選決勝戦はN高(沖縄県)と対戦。格上相手にチャンスをつかむべく、何度も攻撃を仕掛けるも一歩及ばず、惜しくも敗退となりました。

決勝トーナメント進出とはならずとも、今回の大会で予選ブロック準優勝、全国ベスト16という快挙となりました。生徒達も負けた悔しさを感じつつも確かな成長と達成感を感じており、新たな課題、そして今度の後輩へ自分たちの活動を繋げたいという意気込みを見せていました。

通信X2

今回は、進路決定をした生徒にインタビューをしました。

東放学園専門学校 放送音響科 合格

3年5組 林田 優人

林田くんは、進路決定に向けて、自発的に学校説明会に参加し、早く動き出し、見事合格となりました。では、具体的にどのようなことに意識して受験に臨んだのかをインタビューしました。進路選択の参考になると思います。

いつ頃から進路決定に向け行動しましたか？

将来、ラジオ関係の仕事に就きたいと考え、高校2年生くらいから学校選びを行いました。いくつか専門学校を巡り、この学校に決めたのは高校3年生に入ってからです。しっかりと通うことができると思ったのが、この学校にした決め手となりました。

事前に試験に向けてどのように準備しましたか？

試験には、面接があり、その対策に力を入れました。特に、転入学しているので、その理由を聞かれるのではないかと不安もありました。しかし、面接の仕方や作法などを練習する中で、不安を取り除いていきました。

また、面接でよく聞かれる質問に対する受け答えを先生にも協力していただき、本番さながら練習しました。

結果を聞いてどうでしたか？

とても嬉しかったです。また、これからも気を抜かず学校生活を頑張っていきたいと思いました。また、学校生活が毎日の登校になるので、準備をしっかりとしています。

後輩へのメッセージをお願いします。

入試は誰でも不安が多く緊張すると思います。私も不安で話ができないこともありましたが、しかし、それを乗り越えた先に、やりたいことに近づいた感覚があります。諦めずチャレンジしてください！



編集後記

新型コロナウイルス感染拡大により、緊急事態宣言が発出されました。その影響により、残念ながら合唱祭が中止となってしまいましたが、生徒は精力的に日々の生活を送っています。

さて、今年度の明聖ドピックスも今号が最後となります。試行錯誤を繰り返しながら、「今できることは何か？」を考え続けた1年でした。生徒たち自身も話し合いながら、3年生の修学旅行を実現させました。今後は2年生のスキー研修、1年生の芸術鑑賞会も企画しています。これからも生徒たちの活躍にご期待ください。

三浦 僚哉